（様式2-1）

2024年度　バリアフリー整備等実績

鉄軌道事業者名	西武鉄道株式会社

本年度整備費	5,041　百万円

整備完了実績（設置又は改良であって、本年度供用を開始したもの）			
設備名	整備数		駅名
ホームドア	2　駅	6　番線	練馬高野台駅、石神井公園駅
内方線付点状ブロック	1　駅	2　番線	東吾野駅
段差隙間縮小に資する設備	1　駅	1　番線	入曽駅
運行情報提供設備	10　駅		西武新宿駅、高田馬場駅他
その他	0　駅		
備考			

※整備内容の詳細については様式2-2に記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

料金徴収によるホームドア設置番線数・段差解消駅数		
ホームドア設置番線数		6　番線
段差解消駅数	一経路確保駅	0　駅
	二経路以上確保駅	0　駅

本年度徴収額	4,583　百万円		
（内訳）			
	定期外（普通券など）	通勤定期券	通学定期券
徴収額（百万円）	2,240	2,342	0
備考			

本年度までの累計整備費	8,994　百万円
本年度までの累計徴収額	8,964　百万円

（様式2-2）

2024年度　バリアフリー整備等実績

整備実績

（１）設置・改良費

設備名	整備数	整備駅名	整備費
ホームドア	6 駅 ※1　16 番線 ※1	練馬高野台駅(継続)、石神井公園駅(継続)他	2,416 百万円 ※2
段差隙間縮小に資する設備	2 駅　3 番線	入曽駅(継続)、高麗駅(新規)	328 百万円
内方線付点状ブロック	1 駅　2 番線	東吾野駅(新規)	42 百万円
運行情報提供設備	10 駅 ※3	西武新宿駅(新規)、高田馬場駅(継続)他	85 百万円 ※3
その他	0 駅		0 百万円
備考	※1：新設工事のほか、既設ホームドア改良工事分を含む ※2：2026年度以降に供用開始する設備の整備費を含む ※3：一部改札口整備済で未整備改札口へ増設する駅を含む		

（２）更新費

設備名	整備数	整備駅名	整備費
エレベーター	3 駅　4 基	練馬駅(新規)、航空公園駅(新規)他	194 百万円
エスカレーター	5 駅　10 基	練馬駅(新規)、小手指駅(新規)他	436 百万円
その他	11 駅 ※4	池袋駅(新規)、保谷駅(新規)他	489 百万円
備考	※4：運行情報提供設備（行先表示器含む）		

（３）維持管理費・収受システム改修費・その他費用（駅務機器改修費・駅頭表示改修費など）

維持管理費	1,046 百万円 ※5
収受システム改修費	2 百万円
その他費用 （駅務機器改修費・駅頭表示改修費など）	0 百万円
備考	※5：エレベーター、エスカレーター、ホームドア、運行情報提供設備（行先表示器含む）

※整備駅名の記載に当たっては、括弧書で新規着手・継続の別をあわせて記載すること。
※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。
※端数処理の都合上、様式2-1の本年度整備費と、様式2-2の整備費内数の合計は一致しません。

（様式2-3）

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2025年度までの計画）

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 （移動等円滑化された経路が設けられている駅数）			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2021年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	-
2022年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	-
2023年度	0番線	0%	1駅	100%	0駅	-
2024年度	6番線	40%	0駅	100%	0駅	-
2025年度	9番線	100%	0駅	100%	0駅	-
累計	15番線	100%	1駅	100%	0駅	-

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における目標数により算出すること

※運賃改定認可後にバリアフリー整備・徴収計画の変更届出を予定しており、今後の計画値は届出予定の計画に基づき記載している。